

フレッツがますます楽しくなる充実のアプリケーションサービス



Mフレッツ

フレッツユーザーに、外出先での無線LANによる高速・定額通信の環境を提供するサービス。  
(東京エリアおよび北海道エリアでサービス提供中です。)



フレッツ・オンデマンド

スポーツや映画・音楽などの番組を、いつでも楽しめるストリーミングサービス。  
(東京エリアでサービス提供中です。)



フレッツ・オフィス

自宅などのフレッツから、オフィスなどのネットワークへ接続可能にするプライベートネットワークを構築できる。



フレッツ・グループアクセス

フレッツユーザー間で、手軽にグループを構築し、ファイル交換や各種情報の共有が可能。

フレッツご利用者専用サイト・便利で楽しいコンテンツが満載



フレッツ・スクウェア

「メール情報配信」のご登録もこちらで行えます。サイト内容、接続方法は本冊子をご覧ください。

各サービスについてはフレッツ公式ホームページ <http://flets.com/> をご覧ください。

本セットアップガイドにて説明しているソフトウェア自体のご利用方法やトラブルにつきましては、弊社ではサポートいたしかねます。詳細は各社へ直接お問い合わせください。

「フレッツ・ISDN」の故障に関するお問い合わせ

電話：☎ 0120-242751 営業時間 24時間 年中無休\*  
(\*故障修理等の対応時間は平日9:00～17:00 土、日、祝日および年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。)  
 ホームページ：<http://flets.com/isdn/>  
 お問い合わせ用フォームに必要事項を入力の上、送信してください。

「フレッツ・ISDN」ご利用時のパソコン接続・設定等に関するお問い合わせ

24時間セットアップホットライン  
 電話：☎ 0120-275466 営業時間 24時間 年中無休

「フレッツ・ISDN」のお申し込み・料金等に関するお問い合わせ

電話：「116」(9:00～17:00 年中無休)(年末年始を除きます。)  
 ホームページ：<http://flets.com/isdn/>  
 お問い合わせ用フォームに必要事項を入力の上、送信してください。

フレッツ・ISDNセットアップガイド

2003年2月 第11版発行  
 発行 東日本電信電話株式会社  
 〒163-8019 東京都新宿区西新宿3-19-2  
 ©1999 東日本電信電話株式会社

・本冊子の一部または全部を東日本電信電話株式会社の許可なく複製することを禁じます。  
 ・本冊子の内容は予告なく変更することがあります。  
 ・本冊子における製品に関する記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。



# フレッツ・ISDN

## セットアップガイド

[必ずご一読ください]



## 目次

ターミナルアダプタ(TA)を使用してインターネットをするには	2
1. Windows 95の設定	2
2. Windows 98の設定	5
3. Windows NTの設定	8
4. Windows 2000 Professionalの設定	11
5. Windows Meの設定	15
6. Windows XPの設定	19
7. MacOS (TCP/IP+リモートアクセス)の設定	22
8. Mac OS(TCP/IP+FreePPP)の設定	25
9. Mac OS Xの設定	28
インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント[ターミナルアダプタ(TA)編]	30
ダイヤルアップルータを使用してインターネットをするには	32
フレッツサービスご利用者専用サイト「フレッツ・スクウェア」のご案内	34
IP通信網サービス契約約款	36

\*セットアップガイドに記載した設定手順は一般的な例ですので、手順通りに進まない場合は記載内容を参考に設定を行ってください。

「フレッツ・ISDN」の接続先番号(ダイヤルアップ番号) **1492**

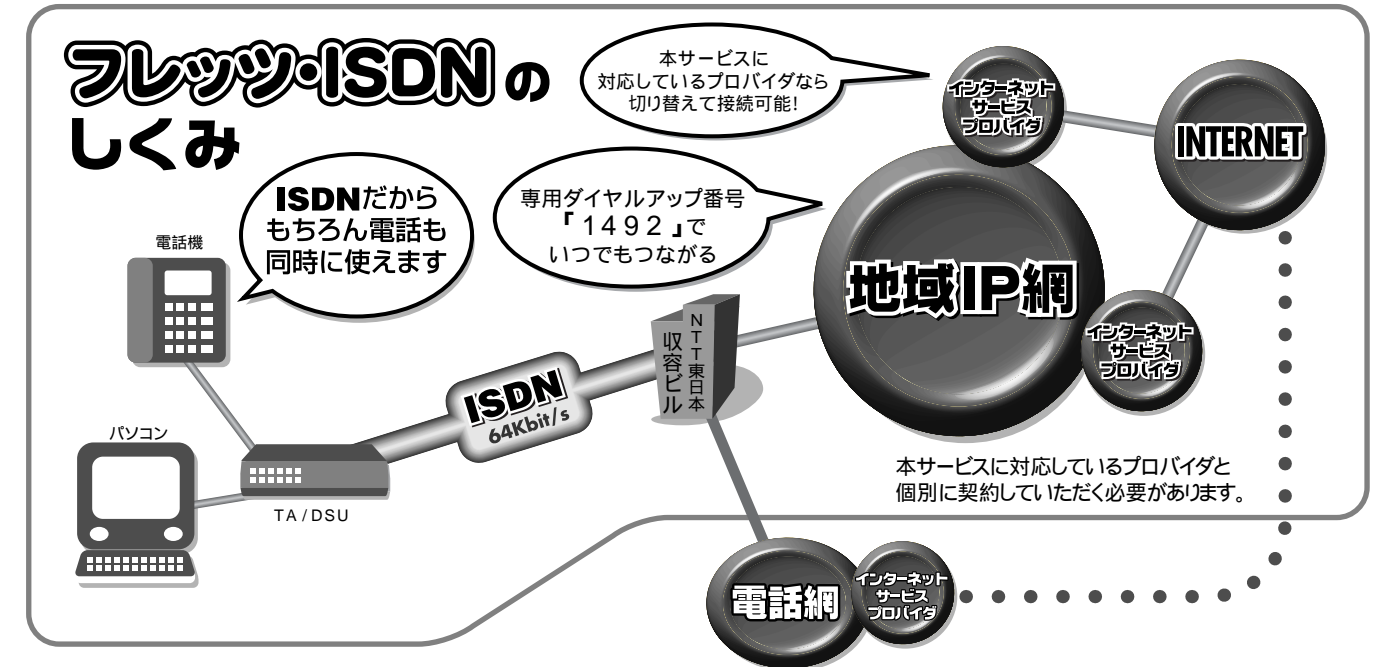


弊社が指定する接続先番号(ダイヤルアップ番号)  
「1492」以外の番号に接続された場合には、  
フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続は  
できませんので、ご注意ください。

- ・本セットアップガイドの一部または全部を東日本電信電話株式会社の許可なく複製することを禁じます。
- ・本セットアップガイドの内容は予告なく変更することがあります。
- ・本セットアップガイドにおける製品に関する記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。
- ・Windows®、Windows® 98、Windows® 95、Windows® NT、Windows® 2000、Windows® Me、Windows® XPは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Macintoshは、米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- ・アップルのロゴは、米国アップルコンピュータの登録商標です。
- ・その他の製品名などの固有名称は、各メーカーの登録商標または、商標です。
- ・本文中の各社の登録商標または商標には、<sup>®</sup>マークは表示していません。

## はじめに

このたびは、弊社「フレッツ・ISDN」をご契約いただき、誠にありがとうございます。このセットアップガイドではフレッツ・ISDNのご案内や、皆様がフレッツ・ISDNをご利用になる際に必要となる設定方法などをご紹介します。このセットアップガイドをご活用いただき、快適なインターネットライフをお過ごしください。これからも末長くフレッツ・ISDNにご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



### ご利用にあたって

ご利用のインターネットサービスプロバイダ(以下プロバイダ)へ必ずご連絡をしてください。(ご契約のユーザーID等が変更になる場合もございます。)  
開通日以降、本セットアップガイドをご参照の上、ターミナルアダプタ等通信機器の設定を完了させてください。  
プロバイダへのお申し込み手続きの都合による開通日の延期等はお早めに、局番なしの「116」へご連絡ください。

### ご利用料金について

弊社が指定する接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続はできませんので、通常の通信料がかかります。  
本サービスの月額利用料の初回費用につきましては、ご利用開始日から料金のしめきり日(お客さまにより異なります)までの日数分を日割りにてご請求させていただきます。  
クレジットカード会社等の割引サービスをご利用のお客さまは、クレジットカード会社等のご請求発行日が計算期間となります。  
お客さま側で行っていただく通信機器等の設定が完了していない場合でも、月額利用料の計算は開始されます。本セットアップガイドをご参照の上、必ずセットアップを完了させてください。  
本サービス適用通信はUSBポート・シリアルポート等、デジタル通信ポートからの発信です。それ以外のポート(アナログポート等)からの通信はサービス対象外となります。

### その他

ご契約番号以外からの通信は本サービスの対象外となります。(ダイヤルイン追加番号・携帯電話等からの通信は接続できません。)  
以下のサービスをご利用の場合、パスワード、登録先等の再設定(再登録)が必要な場合もございます。  
(INSボイスワープ・ボイスワープセレクト・INSマジックボックス・INSナンバーリクエスト・迷惑電話おことわりサービス・ダイヤルQ2パスワード機能等)  
本サービス提供地域内へ移転をされた場合でも弊社設備等の都合により新しいご住所にて本サービスをご利用いただけない場合がございます。  
発信者番号通知を「常時拒否」に設定されている場合、プロバイダ側で認証ができない場合もあります。ご契約のプロバイダへお問い合わせください。  
本サービス対応のプロバイダであれば複数のプロバイダとのご契約も可能です。また、プロバイダを変更する場合、弊社へのご連絡は特に必要ございません。

本サービスにつきましては、上記の事項を十分にご留意の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。  
本サービスの契約は、「IP通信網サービス契約約款」によるものとします。

# 1. Windows 95 の設定

## 1 フレッツ・ISDNに関する設定

TAの設定が同期64kbit/sになっていることを確認してください。

①

● デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

● [ダイヤルアップネットワーク]フォルダをダブルクリックします。

②

① 接続名(T)に接続するプロバイダの名称などの、わかりやすい名前を入力します。

注

② [モデムの選択(M)]に、ご使用のTAの情報が表示されていることを確認します。【同期64Kbpsに対応したものを選択します。(64KやSYNC115などと表示されているもの)】  
該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧になりパソコンにモデムドライバのインストールを行ってください。

③ [設定(C)...]をクリックします。

● [新しい接続]アイコンをダブルクリックします。

③

① [ポート(P)]はパソコンとTAが接続されているポートを選択します。お客様の環境により異なります。

② [最高速度(M)]をプルダウンし[115200]を選択します。

③ [OK]をクリックします。

● [次へ(N)>]をクリックします。

④

① [市外局番(R)]は空欄にします。

注

② NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客様の場合は、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

③ 国番号を[日本(81)]に設定します。

④ [次へ(N)>]をクリックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

⑤

● [完了]をクリックします。

● [ダイヤルアップネットワーク]に作成した接続のアイコンが表示されます。

● 作成した接続のアイコンにポインタを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューの[プロパティ(R)]をクリックします。

⑥

① [サーバーの種類(S)]に[PPP:Windows 95、Windows NT3.5、インターネット]が表示されていることを確認します。

② [詳細のオプション]は接続するプロバイダによってチェックする項目が異なります。詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。特に指定がなければ、チェックを全て外します。

③ [使用できるネットワークプロトコル]は[TCP/IP(T)]にのみチェックし、他のチェックを外します。

④ [TCP/IP設定(P)...]をクリックします。

● [サーバーの種類]をクリックします。

● [完了]をクリックします。

# 1. Windows 95の設定

**7**

① [サーバーが割り当てたIPアドレス(S)]のラジオボタンが選択されていることを確認してください。

② プロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

③ [IPヘッダー圧縮を使用(C)]のチェックを外します。[TCP/IP設定]の詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

④ [OK]をクリックします。

**設定OK!**

[OK]をクリックします。接続のプロパティの設定が完了します。

# 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

**1**

**注**

① [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

② [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

③ [電話番号(N)]に接続先番号「1492」が入力されていることを再確認します。

④ 入力が終わったら、[接続]をクリックします。

● 作成した接続のアイコンをダブルクリックします。

\*今までご利用されていたダイヤルアップ接続のアイコンが残っている場合は、フレッツ・ISDNご利用の際、フレッツ・ISDNの設定をしたアイコンとお間違いないようにご注意ください。

**2**

このようなメッセージのあと接続が完了します。

**接続OK!**

接続が完了したら、パソコンの画面の右下のタスクバーにパソコンの形をしたアイコンが点滅しています。

# 2. Windows 98の設定

## 1 フレッツ・ISDNに関する設定

TAの設定が同期64 kbit/sになっていることを確認してください。

**1**

● デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

[ダイヤルアップネットワーク]フォルダをダブルクリックします。

**2**

① [接続名(T)]に接続するプロバイダの名称などの、わかりやすい名前を入力します。

**注**

② [モデムの選択(D)]に、ご使用のTAの情報が表示されていることを確認します。【同期64Kbpsに対応したものを選択します。(64KやSYNC115などと表示されているもの)】該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧になりパソコンにモデムドライバのインストールを行ってください。

③ [設定(C)...]をクリックします。

● [新しい接続]アイコンをダブルクリックします。

**3**

① パソコンとTAが接続されているポートを選択します。お客様の環境により異なります。

② [最高速度(M)]をプルダウン [115200]を選択します。

③ [OK]をクリックします。

● [次へ(N)>]をクリックします。

## 2. Windows 98の設定

**4**

① [市外局番(R)]は空欄にします。

② [ダイヤルアップネットワーク]に作成した接続のアイコンが表示されます。

③ 国番号を [日本(81)] に設定します。

④ [次へ(N)>] をクリックします。

**注**

NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。

接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客様の場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

**5**

[完了(F)] をクリックします。

作成した接続のアイコンにポインタを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューの [プロパティ(R)] をクリックします。

**6**

プロパティ設定ダイアログボックスが表示されます。

① [ダイヤルアップサーバーの種類(S)]に[PPP: インターネット, Windows NT Server, Windows 98]が表示されていることを確認します。

② [詳細のオプション]は接続するプロバイダによってチェックする項目が異なります。詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。特に指定がなければ、チェックを全て外します。

③ [使用できるネットワークプロトコル]は[TCP/IP(T)]にのみチェックし、他のチェックを外します。

④ [TCP/IP設定(P)...] をクリックします。

[サーバーの種類] をクリックします。

**7**

① [サーバーが割り当てたIPアドレス(S)]のラジオボタンが選択されていることを確認してください。

② プロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

③ [IPヘッダー圧縮を使う(C)]のチェックを外します。[TCP/IP]の詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

④ [OK] をクリックします。

**設定OK!**

TCP/IPの設定が完了します。

[OK] をクリックします。  
接続のプロパティの設定が完了します。

## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

**1**

作成した接続のアイコンをダブルクリックします。

**注**

① [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

② [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

③ [電話番号(N)]に接続先番号「1492」が入力されていることを再確認します。

④ 入力が終わったら、[接続] をクリックします。

\*今までご利用されていたダイヤルアップ接続のアイコンが残っている場合は、フレッツ・ISDNご利用の際、フレッツ・ISDNの設定をしたアイコンとお間違いのないようご注意ください。

**2**

このようなメッセージのあと接続が完了します。

**接続OK!**

接続が完了したら、パソコンの画面の右下のタスクバーにパソコンの形をしたアイコンが点滅しています。

# 3. Windows NTの設定

## 1 フレッツ・ISDNに関する設定

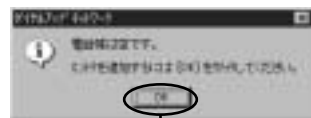
TAの設定が同期64kbit/sになっていることを確認してください。

- 1 デスクトップの[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



● [ダイヤルアップネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

始めて接続するアイコンを作成する方はこの画面が表示されます。



● [OK]をクリックします。

- 2

- 1 [電話帳エントリの名前]に接続するプロバイダの名称などの、わかりやすい名前を入力します。



● [次へ(N)>]をクリックします。

- 1 [インターネットに接続する(I)]にチェックを入れます。



● [次へ(N)>]をクリックします。

- 3

注

NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492



● [次へ(N)>]をクリックします。



● [完了]をクリックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN 通用外となりますので、通常の通信料がかかります。

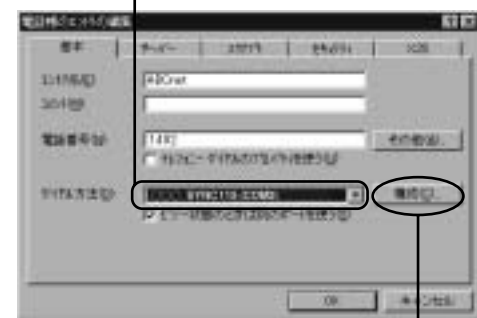
- 4

- 1 [その他]をクリックし、[エン트리とモデムのプロパティの編集(E)...]を選択します。



注

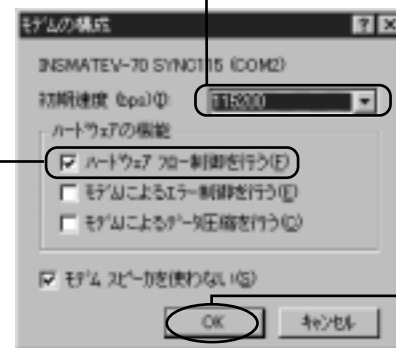
[モデムの選択]に、ご使用のTAの情報が表示されていることを確認します。  
【同期64Kbpsに対応したものを選択します。(64KやSYNC115などと表示されているもの)】  
該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧ください。パソコンにモデムドライバのインストールを行ってください。



● [構成(C)...]をクリックします。

- 5

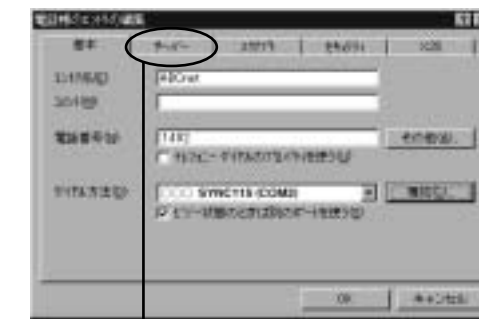
- 1 [初期速度(bps)]をプルダウンし[115200]を選択します。



- 2 [ハードウェアの機能]は[ハードウェアフロー制御を行う(F)]にチェックを入れます。

● [OK]をクリックします。

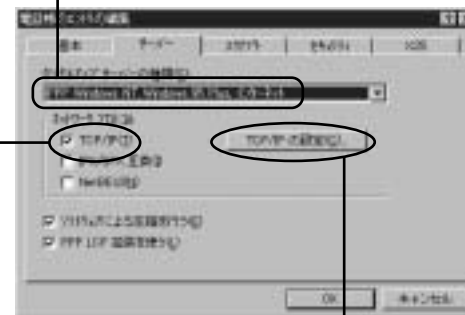
この画面に戻ります。



● 次に[サーバー]のタブをクリックします。

- 6

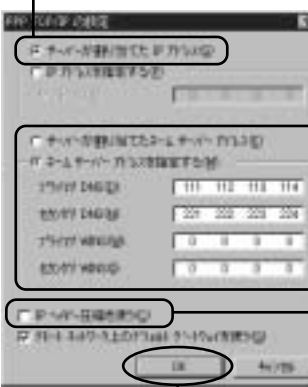
- 1 [ダイヤルアップサーバーの種類(S)]に[PPP:Windows NT、Windows 95 Plus、インターネット]が表示されていることを確認します。



- 2 [ネットワークプロトコル]で[TCP/IP(T)]にチェックを入れます。

● [TCP/IPの設定(C)...]をクリックします。

- 1 [サーバーが割り当てたIPアドレス(S)]のラジオボタンが選択されていることを確認してください。



- 2 プロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

- 3 [IPヘッダー圧縮を使う(C)]のチェックを外します。[TCP/IP]の詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

● [OK]をクリックします。

### 3. Windows NTの設定

**7** この画面に戻ります。

① [ダイヤル(ログイン)後]は[なし(N)]にチェックが入っていることを確認します。

② 次に[セキュリティ]のタブをクリックします。

次に[スプリクト]のタブをクリックします。

**8**

① [認証と暗号化の原則]は[クリアテキストを含む任意の認証を受け付ける(A)]または、[暗号化された認証のみを受け付ける(E)]にチェックします。詳細は、プロバイダから通知された設定に従い行ってください。

② [ネットワーク(N)]は[(なし)]を確認します。

③ [OK]をクリックします。

次に[X25]のタブをクリックします。

**9**

注

① [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

② [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

③ [ドメイン(D)]は必ず空欄にしてください。

④ [OK]をクリックします。

**接続OK!**

[ダイヤル(D)]をクリックします。

### 4. Windows 2000 Professional の設定

#### 1 フレッツ・ISDNに関する設定

TAの設定が同期64 kbit/sになっていることを確認してください。

**1**

① [新しい接続の作成]アイコンをダブルクリックします。

② [プロバイダ(P)]

③ [次へ(N)>]をクリックします。

マイネットワークのアイコンにポインタを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューの[プロバイダ(P)]をクリックします。

**2**

① [インターネットにダイヤルアップ接続する(D)]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。

② [インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します(M)]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。

**3**

① [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します(P)]を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。

注

② [モデムの選択]に、ご使用のTAの情報が表示されていることを確認します。  
【同期64Kbpsに対応したものを選択します。(64KやSYNC115などと表示されているもの)】  
該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧になりパソコンにモデムドライバのインストールを行ってください。

# 4. Windows 2000 Professional の設定

**4**

① [市外局番(A)]は空欄にします。

② [注] NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

③ 国番号を[日本(81)]に設定します。

④ [詳細設定(V)...]をクリックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

**5**

① [接続の種類]では、[PPP]が選択されていることを確認します。

② [ログオンの手続き]では、[なし(N)]が選択されていることを確認します。

③ 次に、[アドレス]のタブを選択します。

① [IPアドレス]では、[インターネットサービスプロバイダによる自動割り当て(P)]が選択されていることを確認します。

② [ISPによるDNS(ドメインネームサービス)アドレスの自動割り当て]では、プロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

③ 入力が終わったら、[OK]をクリックします。

**6**

① [注] [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

② [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

③ 入力が終わったら、[次へ(N)>]をクリックします。

**7**

① [次へ(N)>]をクリックします。

② [完了]をクリックします。

③ [今すぐインターネットに接続するにはここを選び【完了】をクリックしてください(T)]のチェックを外します。

④ [設定OK!]

「メールの設定をしない場合」または、「メールの設定が終わった場合」には、最後に次の画面が出てきます。

[次へ(N)>]をクリックすると、メールの設定画面が出てきます。ここからは、各プロバイダから通知されている設定に従って行ってください。

## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

**1**

① 作成した接続のアイコンをダブルクリックします。

① [ユーザー名(U)]と[パスワード(P)]が入力されていることを確認します。

② [ダイヤル(D)]をクリックして接続します。

\*今までご利用されていたダイヤルアップ接続のアイコンが残っている場合は、フレッツ・ISDNご利用の際、フレッツ・ISDNの設定をしたアイコンとお間違いのないようご注意ください。

**2** 接続されると、画面の右下のタスクバー内にこのように表示されて接続を確認できます。

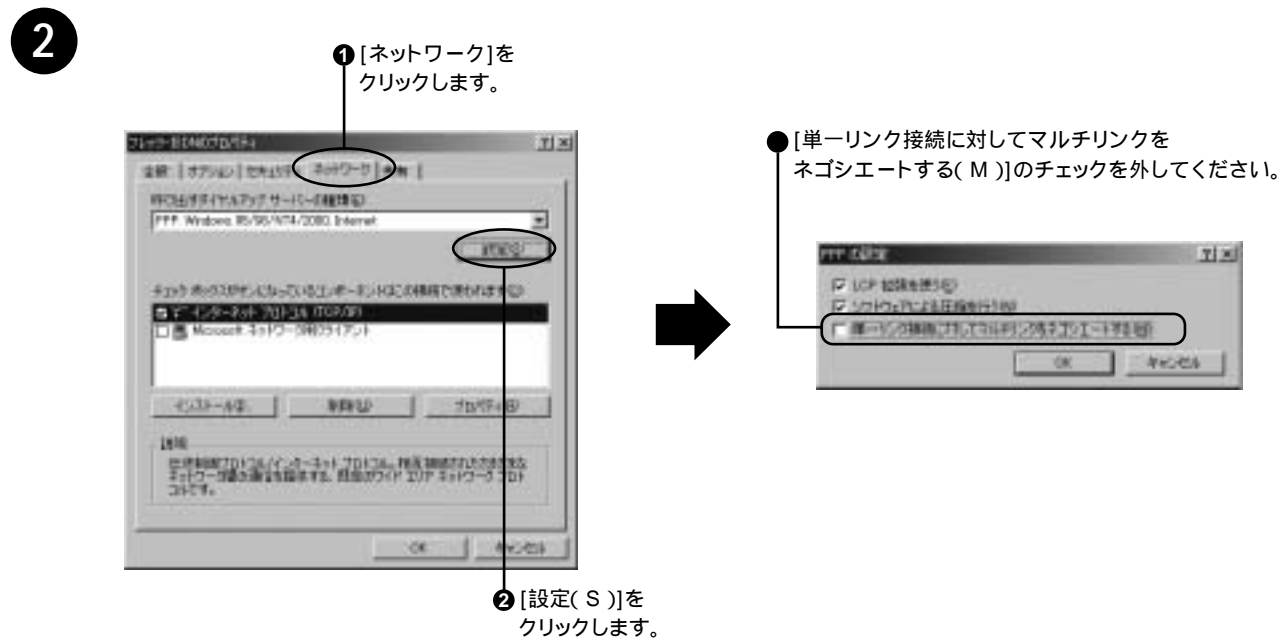
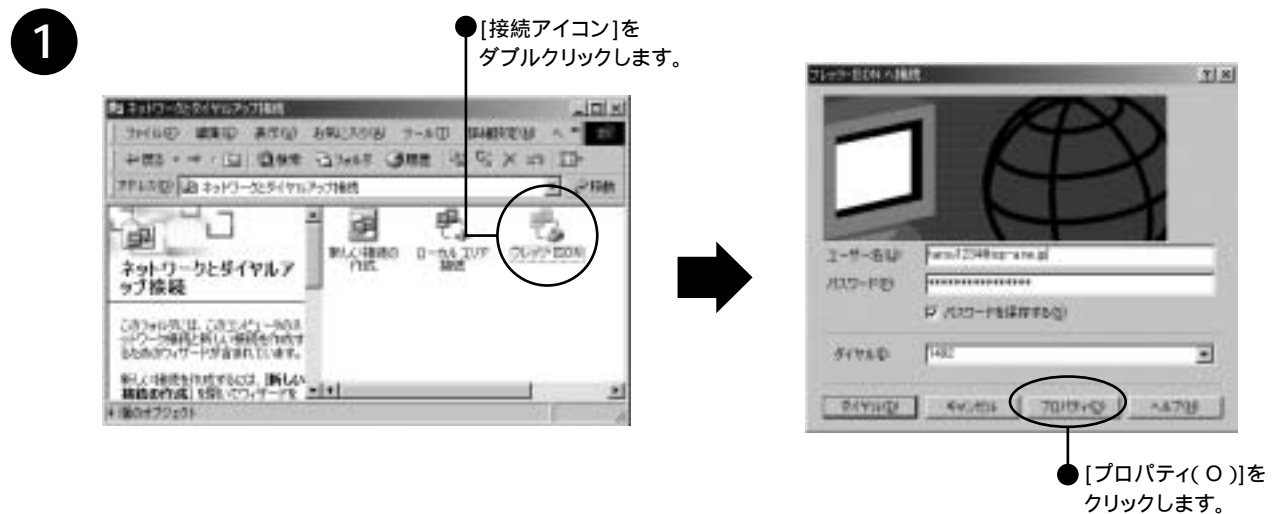
接続OK!



## 4. Windows 2000 Professional の設定

### 3 Windows 2000 使用時に発生する事例について

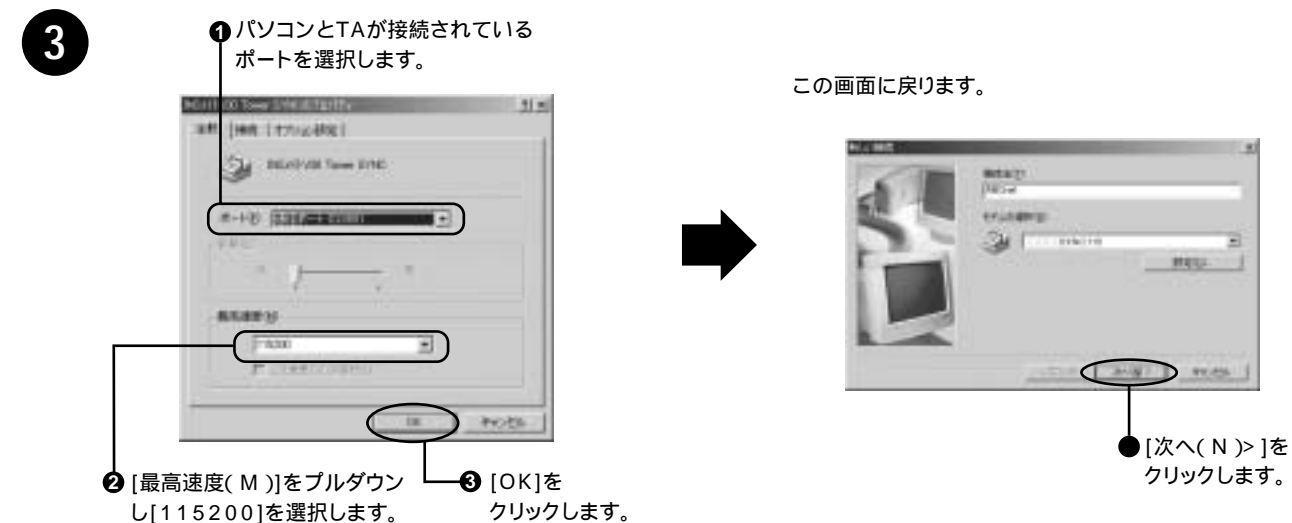
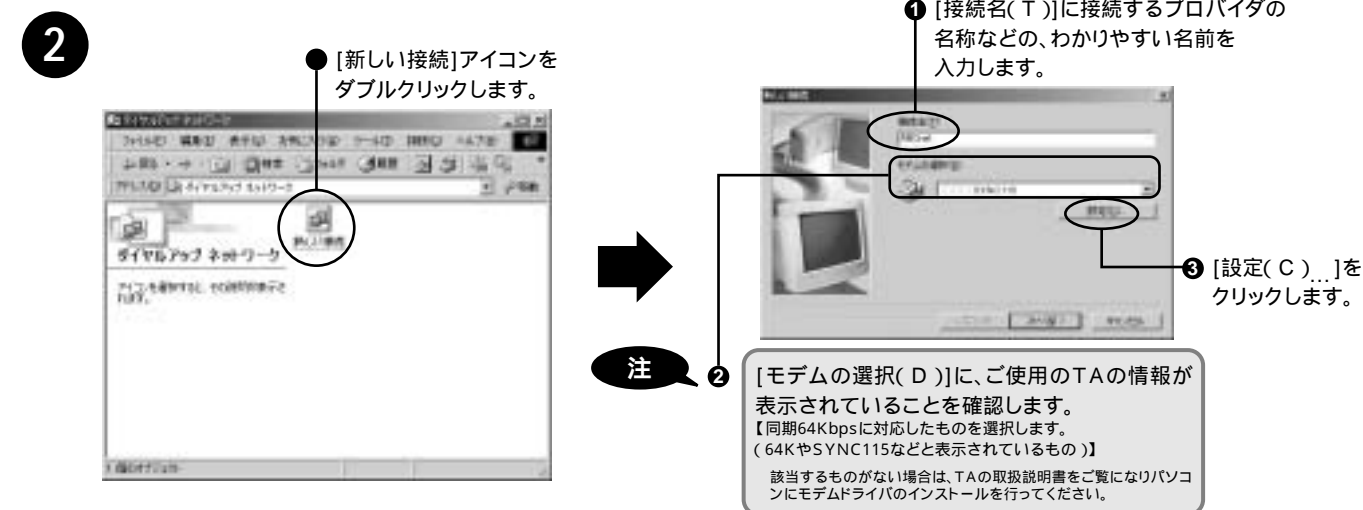
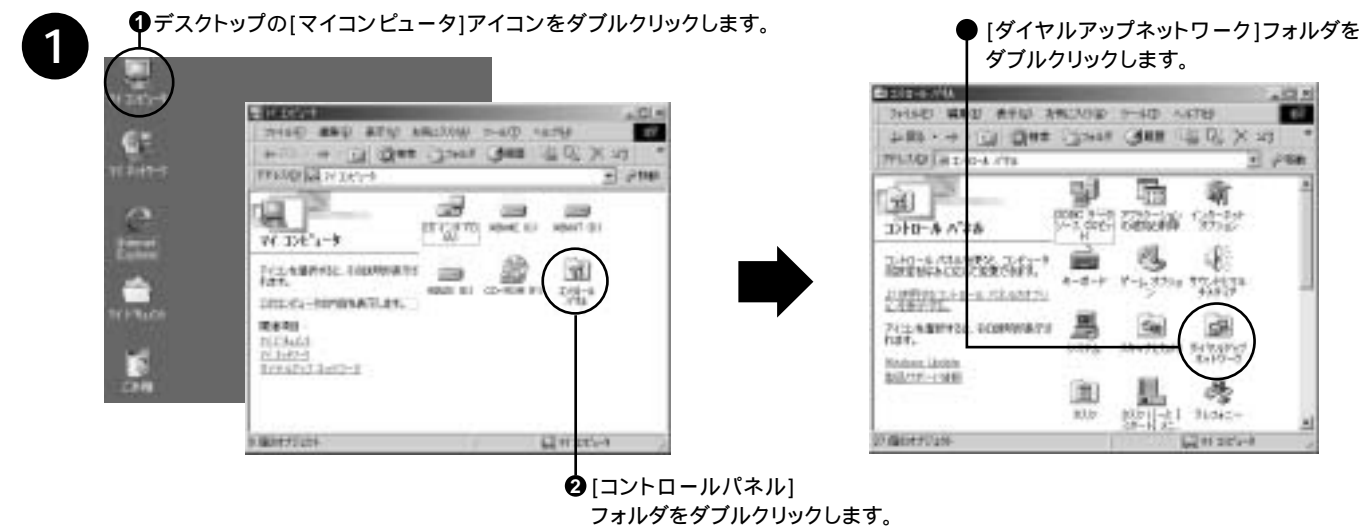
フレッツ・ISDNにて、Windows 2000をご利用なさっている際に、エラー619が発生し接続できない場合には、以下の手順をお試しください。



## 5. Windows Me の設定

### 1 フレッツ・ISDNに関する設定

TAの設定が同期64kbit/sになっていることを確認してください。



# 5. Windows Meの設定

**4**

① [市外局番(R)]は空欄にします。

② [ダイヤルアップ接続]に作成した接続のアイコンが表示されます。

注  
NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客様の場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

③ 国番号を[日本(81)]に設定します。

④ [次へ(N)>]をクリックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

**5**

[完了]をクリックします。

[ダイヤルアップネットワーク]に作成した接続のアイコンが表示されます。

作成した接続のアイコンにポインタを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューの[プロパティ(R)]をクリックします。

**6**

① プロパティ設定ダイアログボックスが表示されます。

② [ネットワーク]をクリックします。

③ [ダイヤルアップサーバーの種類(S)]に[PPP:インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me]が表示されていることを確認します。

④ [詳細オプション]は接続するプロバイダによってチェックする項目が異なります。詳細は各プロバイダから通知された設定に従ってください。特に通知がなければ全てチェックを外します。

⑤ [使用できるネットワークプロトコル]は[TCP/IP(T)]のみチェックし、他のチェックを外します。

④ [TCP/IP設定(P)...]をクリックします。

**7**

① [サーバーが割り当てたIPアドレス(S)]のラジオボタンが選択されていることを確認してください。

② プロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従ってください。

③ [IPヘッダー圧縮を使う(C)]のチェックを外します。[TCP/IP]の詳細は各プロバイダから通知された設定に従ってください。

④ [OK]をクリックします。

この画面に戻ります。

[セキュリティ]をクリックします。

**8**

注  
① [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

② [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

③ [詳細セキュリティ オプション]はチェックが入っていたら外します。

④ [ダイヤル]をクリックします。

**9**

① [既定のインターネット接続(D)]にチェックを入れます。

② [通常の接続でダイヤルする(O)]にチェックを入れます。

③ その他はお好みの時間を設定します。特に変更しなくてもインターネットの接続には支障ありません。


④ [OK]をクリックします。

**設定OK!**

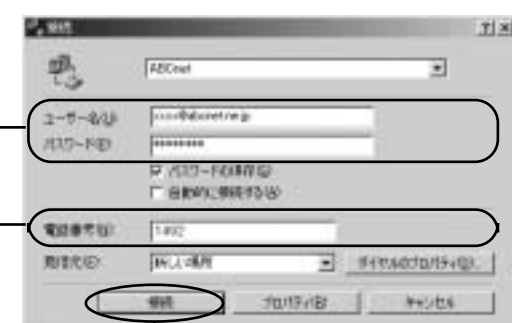
## 5. Windows Meの設定

### 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

1 作成した接続のアイコンをダブルクリックします。



1 [ユーザー名(U)]と[パスワード(P)]と[電話番号(N)]を再確認します。



2 入力に誤りがないことを確認したら[接続]をクリックします。

\*今までご利用されていたダイヤルアップ接続のアイコンが残っている場合は、フレッツ・ISDNご利用の際、フレッツ・ISDNの設定をしたアイコンとお間違いのないようにご注意ください。

2 このようなメッセージのあと接続が完了します。



**接続OK!**



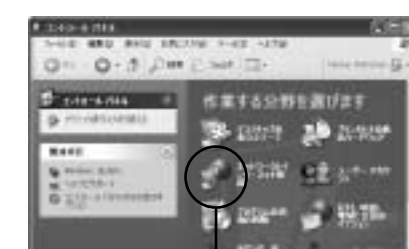
接続が完了したら、パソコンの画面の右下のタスクバーにパソコンの形をしたアイコンが点滅しています。

## 6. Windows XPの設定


### 1 フレッツ・ISDNに関する設定

TAの設定が同期64kbit/sになっていることを確認してください。

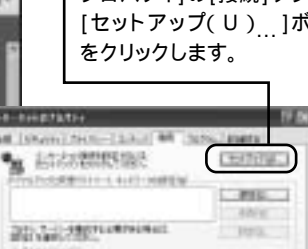
1 スタートボタンをクリックして[コントロールパネル]を開きます。




2 [ネットワークとインターネット接続]を選択します。



[インターネット接続のセットアップや変更を行う]を選択します。

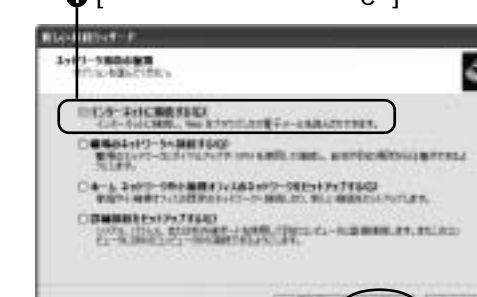


表示された[インターネットのプロパティ]の[接続]タブ内の[セットアップ(U)...]ボタンをクリックします。




2 [新しい接続ウィザード]が表示されましたら画面の指示に従い[次へ]ボタンをクリックします。

1 [インターネットに接続する(C)]をチェックします。



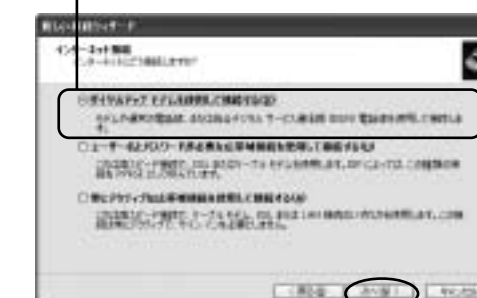
2 [次へ(N)>]をクリックします。

1 [接続を手動でセットアップする(M)]をチェックします。



2 [次へ(N)>]をクリックします。

3 [ダイヤルアップモデムを使用して接続する(D)]をチェックします。



2 [次へ(N)>]をクリックします。

1 ご使用のターミナルアダプタを選択します。インストールされているデバイスが一つの場合、この画面は表示されません。該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧になりパソコンにモデムドライバのインストールを行ってください。



2 [次へ(N)>]をクリックします。

# 6. Windows XPの設定

**4** [ISP名(A)]にお好きな登録名を入力します。

**注** NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。例 1861492

**2** [次へ(N)>]をクリックします。

**注** 設定が終了しましたら [次へ(N)>]をクリックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

**5** [ユーザー名(U)]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

チェックすると、Webブラウザなどを起動したときに呼び出される接続設定となります。

これらの項目は任意で設定をします。通常はチェックが入ったままにします。

**2** [パスワード(P)]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

**3** 設定が終了しましたら [次へ(N)>]をクリックします。

**完了**をクリックして設定を終了します。

**6** [ネットワークとインターネット接続]の画面にもどりましたら[インターネット接続のセットアップや変更を行う]をクリックしてください。

**1** [ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定(N)]内で作成した接続名を選択します。

**2** [通常の接続でダイヤルする(O)]にチェックを入れます。

**3** [設定(S)...]をクリックします。

**プロパティ(O)**をクリックします。

**7** 接続のプロパティ画面が表示されます。

**1** [ネットワーク]を開きます。

**2** [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択します。

**3** [プロパティ(R)]をクリックします。

この画面の設定はプロバイダによって異なりますので、プロバイダから通知された設定に従ってください。

**設定が終了しましたら[OK]をクリックします。**

表示されている画面は[OK]をクリックして終了してください。

**設定OK!**

## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

**1** [スタート]をクリックして[接続(T)]から作成した接続名をクリックします。

**1** [ユーザー名(U)]や[パスワード(P)]にプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID)、パスワードが入力されていること、[ダイヤル(D)]に接続先番号「1492」が入力されていることを再確認します。

**2** [ダイヤル(D)]をクリックします。

**2** このようなメッセージのあと接続が完了します。

接続が完了したら、パソコンの画面の右下のタスクバーにパソコンの形をしたアイコンが表示されます。

**接続OK!**

# 7. Mac OS (TCP/IP + リモートアクセス) の設定

## 1 フレッツ・ISDNに関する設定

**1** 最初にモデムの設定を確認します。

**1** [経由先]はパソコンとTAが接続されているポートを選択します。USBケーブルで接続している場合は、TAの機種名が表示されることがあります。

**2** [モデム]は同期64Kbpsに対応したものを選択します。【64KPPPやSYNC115などと表示されているものを選択します。ASYNCは非同期なので対応しません】該当するものがない場合は、TAの取扱説明書をご覧になり、CCLファイルをインストールしてください。

**3** この画面を閉じます。

**注** [アップルマーク] ~ [コントロールパネル] ~ [モデム]を選択します。

**2** TCP/IP + リモートアクセスによる接続設定。

**1** [アップルマーク] ~ [コントロールパネル] ~ [リモートアクセス]を選択します。

**3**

**1** [名前]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

**2** [パスワード]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。

**3** NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

**注** \*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

**4**

**1** [経由先]は[PPP]を選択します。

**2** [設定方法]は[PPPサーバを参照]を選択します。

**3** [ネームサーバアドレス]と[検索ドメイン名]はプロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。  
入力が終わったら、この画面を閉じます。

**5**

「設定を保存しますか?」と聞いてきますので、[保存]をクリックします。

この画面に戻ります。

次に、[ファイル] ~ [設定]を選択します。

**6**

[名称変更]をクリックします。

わかりやすい名前を任意に入力します。

ここでは、例として[abcnet]と入力しました。

[OK]をクリックします。

## 7. Mac OS (TCP/IP + リモートアクセス) の設定

**7** [abcnet]が登録されました。

① [設定]をクリックします。

② [設定]をクリックします。

「設定を保存しますか?」と聞いてきますので、[保存]をクリックします。

**設定OK!**

## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

**1** この画面に戻ります。

① [電話番号]に接続先番号「1492」が入力されていることを再確認します。

② [接続]をクリックします。

**接続OK!**

## 8. Mac OS (TCP/IP + FreePPP) の設定

### 1 フレッツ・ISDNに関する設定

ここでは、FreePPP2.6.2Jの使用を前提とします。  
FreePPP2.6.2JをMacにインストールしてください。

**1** FreePPP2.6.2Jフォルダを開きます。

① [FreePPP Setup]アイコンをダブルクリックします。

**2** [ > ]をクリックします。

① [ > ]をクリックします。

② [TCP/IPを開く]をクリックします。

**3** [経由先]は[FreePPP]を選択します。

① [経由先]は[FreePPP]を選択します。

② [設定方法]は[PPPサーバを参照]を選択します。

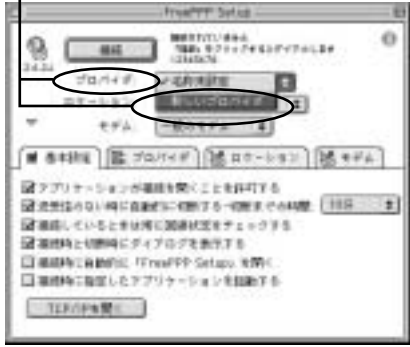
③ 接続するプロバイダによって入力する項目が異なります。詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

④ この画面を閉じます。

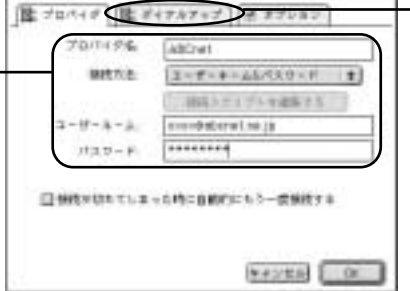
「設定を保存しますか?」と聞いてきますので、[保存]をクリックします。

# 8. Mac OS (TCP/IP + FreePPP) の設定

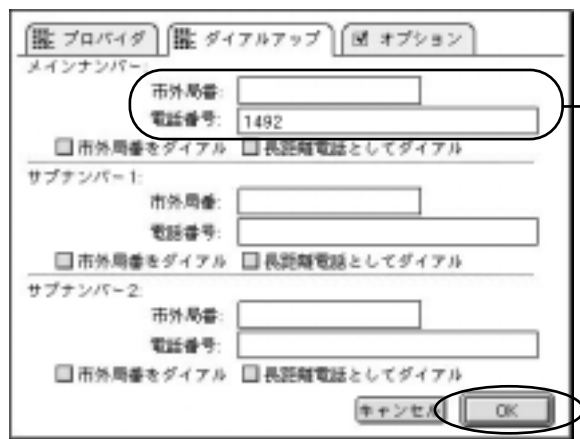
**4** [プロバイダ]で[新しいプロバイダ]を選択します。



① [プロバイダ名]は、わかりやすい任意の名前を入れます。  
 ② [接続方法]は、[ユーザーネーム&パスワード]を選択します。  
 ③ [ユーザーネーム]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。  
 ④ [パスワード]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。  
 ⑤ 入力が終わったら、[ダイヤルアップ]のタブをクリックします。



**5**




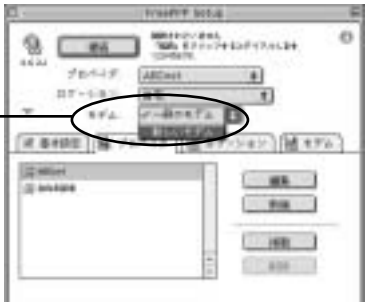
① [市外局番]は空欄にします。  
 ② NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
 接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客様の場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
 例 1861492  
 ③ [OK]をクリックします。

**注**

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN適用外となりますので、通常の通信料がかかります。

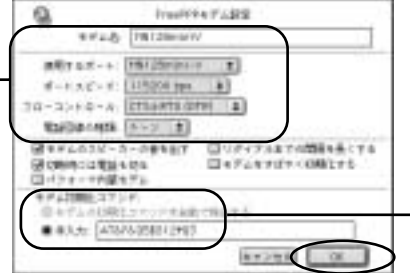
**6** この画面に戻ります。次はモデム情報の設定です。

[モデム]は[新しいモデム]を選択します。

**7**

① [モデム名]は、わかりやすい任意の名前を入れます。使用するモデムの機種名などを入れると良いでしょう。  
 ② [使用するポート]は、TAが接続されている「モデムポート」か「プリンタポート」を選択します。TAとパソコンをUSBケーブルで接続している場合は、TAの機種名が表示される場合があります。  
 ③ [ポートスピード]は[115200bps]を選択します。  
 ④ [フローコントロール]は[CTS&RTS(DTR)]を選択します。  
 ⑤ [電話回線の種類]は[トーン]を選択します。



**注**

⑥ [モデム初期化コマンド]は[手入力]にチェックを入れ、[同期64Kの初期化コマンド]を入力します。(各TAの取り扱い説明書をご参照ください。)この画面で表示されている[AT&F&Q5\$\$12\*Q3]は[MN128miniV]のコマンドです。


⑦ 入力が終わったら、[OK]をクリックします。

設定OK!

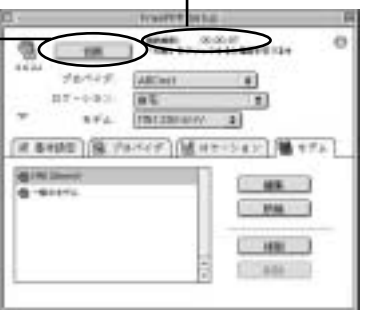
## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

この画面に戻ります。

[接続]をクリックします。



① 接続が完了すると、[切断]という文字に変わります。  
 ② また、接続時間が積算されます。

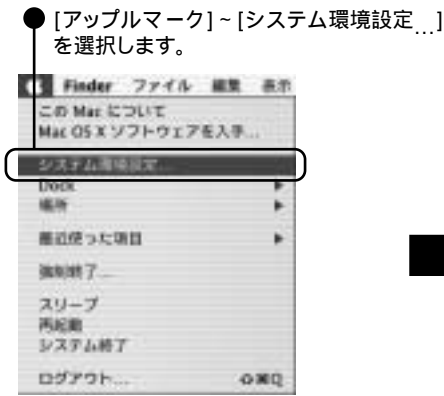



接続OK!

# 9. Mac OS X の設定


## 1 フレッツ・ISDNに関する設定

1 [アップルマーク]~[システム環境設定...] を選択します。

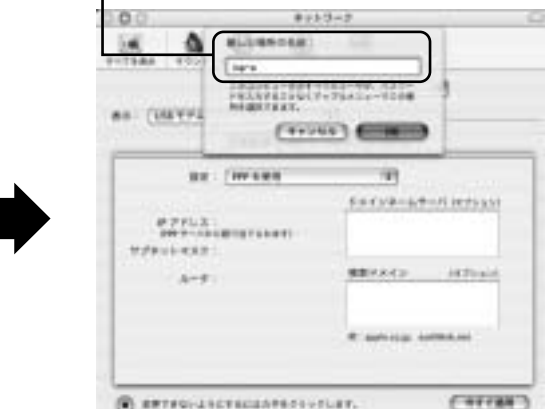



[ネットワーク]をダブルクリックします。


2 [場所]は[新しい場所...]を設定します。



[新しい場所の名前]にお好きな登録名を入力します。

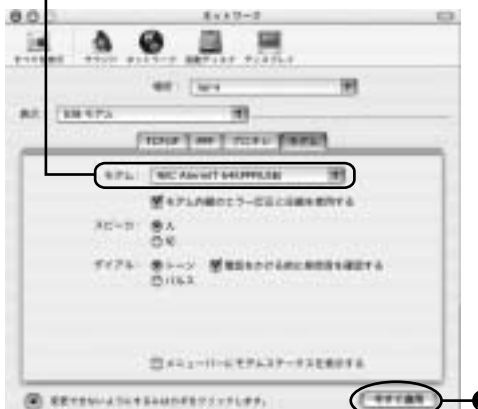


3 モデムタブの項目が開きます。(開いていない場合は[モデム]をクリックすると開きます)

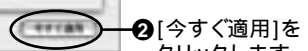


モデムの項目にご使用のTAの種類を選択します。


1 [モデム]は同期64Kbpsに対応したものを選択します。  
【64KPPPやSYNC115など表示されているものを選択します。ASYNCは非同期なので対応しません】  
こちらにはmodem scriptホルダーに入っているCCLファイルの一覧が表示されます。



2 [今すぐ適用]をクリックします。



4



1 [PPP]をクリックします。

2 [サービスプロバイダ]にプロバイダ名等を入力します。


3 NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。  
接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
例 1861492

4 [アカウント名]はプロバイダに登録されているユーザー名(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。各プロバイダのドメイン名については、ご契約のプロバイダへご確認ください。

5 [パスワード]はプロバイダに登録されているパスワードを入力します。必要であれば[パスワードを保存する]をチェックします。

\*ご案内の接続先番号以外の番号に接続された場合には、フレッツ・ISDN 適用外となりますので、通常の通信料がかかります。  
フレッツ・スクウェア(網内サーバ)へ接続する場合、アカウント名は「guest@fleets」、パスワードは「guest」と入力します。

5



1 [TCP/IP]をクリックします。

2 [PPPを使用]を設定します。

3 プロバイダからDNSサーバアドレスを指定する必要がある場合「ドメインネームサーバ」欄へプロバイダより指定されたDNSサーバのIPアドレスを入力します。検索ドメインも必要に応じて設定します。

4 [今すぐ適用]をクリックします。

**設定OK!**

## 2 フレッツ・ISDNを利用したインターネットへの接続

デスクトップ上のハードディスクのアイコンをダブルクリックし開いたウインドウ内の[Applications]フォルダを開きます。



[Applications]フォルダ内にある[Internet Connect]アイコンをダブルクリックします。

設定した内容が表示されます。



設定項目を確認し[接続]をクリックします。

**接続OK!**

接続できれば[ステータス]に「\*.\*.\*に接続しました」と表示されます。



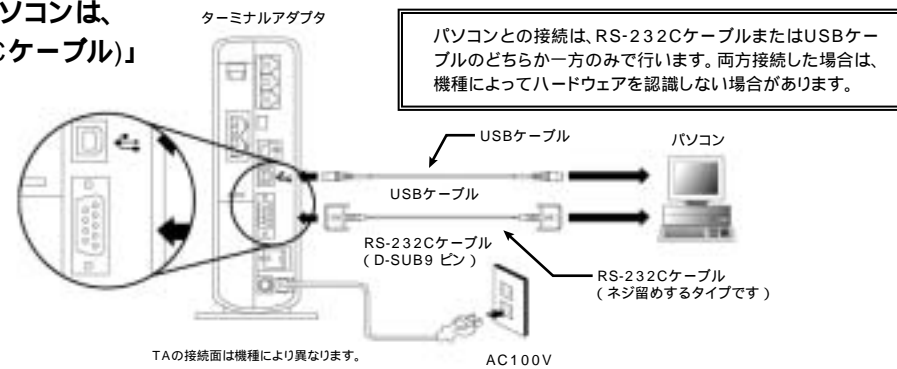
# インターネットにうまく接続できないときの

# チェックポイント

# ターミナルアダプタ(TA)編

## 1 ターミナルアダプタ(TA)とパソコンは、「シリアルケーブル(RS-232Cケーブル)」もしくは、「USBケーブル」でつながれていますか。

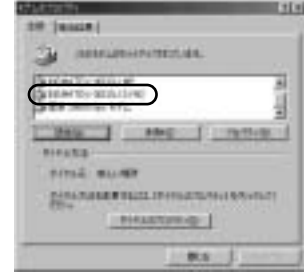
フレッツ・ISDNは、「ISDNの同期64Kbps通信モード」で接続します。パソコンに電話線をつなげて行うモデム通信では、フレッツ・ISDNをご利用できません。



## 2 ご利用のパソコンに[同期64Kbps]に対応したモデムがインストールされていますか。

TAのモデム情報またはモデムドライバがインストールされていることをご確認ください。確認方法は右記のとおりです。インストールされていない場合には、TAの取扱説明書に従ってインストールしてください。(Windowsの場合は、モデム情報またはモデムドライバのインストールという項目、Macの場合は[CCLファイルのインストール]という項目になります)

Windowsの場合



マイコンピュータ>コントロールパネル>モデムを開いて、図のように同期64Kbps対応のドライバがインストールされていることをご確認ください。

SYNCや64KPPPと書かれてあるものが同期64Kbps対応です。(ASYNCは、非同期なので対応しません)XMPや128Kは、バルク通信用なので対応しません)

アイコンの表示は各TAの機種によって異なります。詳細は、TAの取扱説明書をご覧ください。

Mac(TCP/IP+リモートアクセス)の場合



システムフォルダ>機能拡張>ModemScriptsを開いて、図のように同期64Kbps対応のCCLファイルがインストールされていることをご確認ください。

## 3 ユーザー名に続けて「@ドメイン名」を追加入力していますか。

**入力例** プロバイダから与えられたユーザー名が「tarou1234」でプロバイダがABCnetの場合。  
**tarou1234@abcnet.ne.jp** と入力します。(abcnet.ne.jpのような部分をドメイン名と呼びます)  
↑  
ここを追加して入力します。(プロバイダによって入力文字が違います)

詳細は、ご契約のプロバイダへご確認ください。フレッツ・ISDNをご利用になるための、専用のユーザー名とパスワードを発行するプロバイダもございます。詳細は、ご利用のプロバイダへご確認ください。

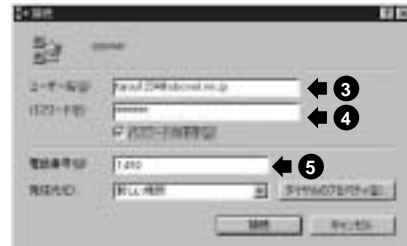
## 4 パスワードの入力は正しいですか。

大文字・小文字を識別しますのでお間違えのないように入力してください。

## 5 ダイヤルアップ番号に間違いはありませんか。

「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力してください。プロバイダによっては発信者番号通知が必要なところもございます。接続できない場合は、接続先電話番号(ダイヤルアップ番号)の先頭に186を付けて接続します。発信者番号通知が必要かどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。

Windowsの場合



Mac(TCP/IP+リモートアクセス)の場合



機種によっては、TAのファームウェアのバージョンを最新のものにしていただかなければ接続できなかったり、動作が不安定になったりする場合があります。TA各社のホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてお使いいただくことをお勧めします。

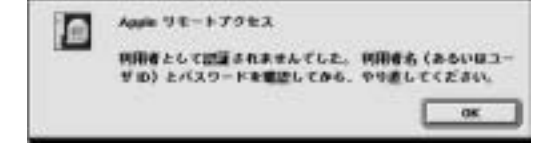
## 1 エラーメッセージが表示されたら

パソコンの画面に、下のようなエラーメッセージが出た場合

Windowsの場合



Macintoshの場合



・ドメイン名の入力を忘れていませんか。  
**入力例** プロバイダから与えられたユーザー名が「tarou1234」でプロバイダがABCnetの場合。  
**tarou1234@abcnet.ne.jp** と入力します。(abcnet.ne.jpのような部分をドメイン名と呼びます)  
↑  
ここを追加して入力します。(プロバイダによって入力文字が違います)  
・ユーザーIDやドメイン名の入りに誤りはありませんか。  
・パスワードの入りに誤りはありませんか。

・プロバイダへの申し込みや、登録などは完了していますか。フレッツ・ISDNが利用できるサービスプランへ契約変更が必要な場合や、プロバイダのホームページからフレッツ・ISDNをご利用いただくための登録が必要な場合など、プロバイダによって色々です。

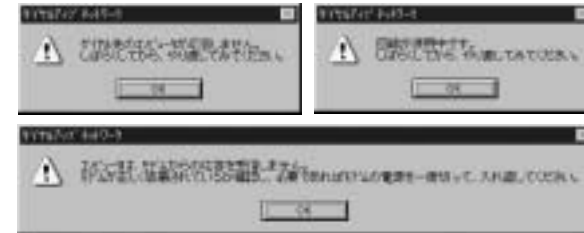
セットアップガイドの30ページ ③④⑤ をご確認ください。

詳しくは、各プロバイダにお問い合わせください。

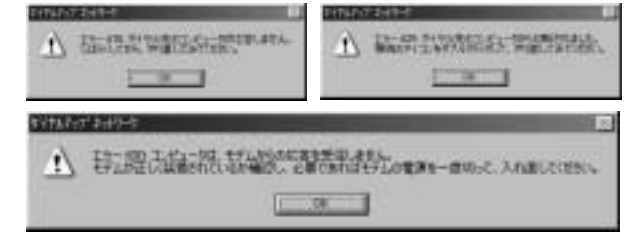
セットアップガイド裏面のご利用時のパソコン接続・設定等に関するお問い合わせ先へご連絡ください。

パソコンの画面に、下のようなエラーメッセージが出た場合

Windows 95の場合



Windows 98の場合



Macintoshの場合



これらのエラーメッセージから考えられる主な原因は、以下のとおりです。

- 1 アナログ信号で発信した場合
  - 2 TAとパソコンの間で信号が認識されていない場合
  - 3 モデム定義ファイル誤り(非同期ASYNC)ドライバからの発信)の場合
  - 4 契約回線の電話番号から発信していない場合(ダイヤルイン追加番号や、ナンバーの追加番号から発信している場合)
- ダイヤルインや、ナンバーサービスをご利用のお客さまに限りです。

1 2 3 については、「セットアップガイド30ページの①②」を参考にしながら、配線やモデム定義ファイルについて再確認ください。4は、ターミナルアダプタのデータポートの番号設定をご利用回線番号に変更してください。詳細はご利用のターミナルアダプタの取扱説明書を参考にされるか製造元にご確認ください。

セットアップガイド裏面のご利用時のパソコン接続・設定等に関するお問い合わせ先へご連絡ください。

## 2 Macintosh+リモートアクセス+PAP認証プロバイダの組み合わせでご利用の場合の注意点

「Macintosh+リモートアクセス+PAP認証プロバイダ」の組み合わせでご利用になる場合、接続後、約1分前後で接続が切断されてしまう事象を確認しています。この事象は、フリーソフトの「FreePPP」使用時には発生していません。

フリー通信ソフトのFreePPPは、インターネットのサイトや、雑誌に添付されているCD-ROM等でご入手いただけます。FreePPPソフトへ、プロバイダ情報を入力する際はセットアップガイドの25ページをご確認ください。お客様がご利用になるプロバイダが、PAP認証方式を採用するかどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。

Apple社からの情報  
「フレッツ・ISDN」を利用して、PAP認証のみに対応したISPに接続する場合には「ダイヤルアップルータ」を利用し、ダイヤルアップルータのルーティング設定で「認証方式」を「PAP」に設定してご利用ください。現在、NTT「フレッツ・ISDN」サービス参加プロバイダの中のいくつかのプロバイダでは認証方式として「PAPのみ」に対応しており、CHAPには対応していません。対応している認証方式については、各インターネット・サービス・プロバイダにご確認ください。

# ダイヤルアップルータを使用してインターネットをするには

## 1 プロバイダ情報の設定項目 以下の5点をご確認ください。

### 1 ユーザー名に続けて「@ドメイン名」を追加入力します。

**入力例** プロバイダから与えられたユーザー名が「tarou1234」でプロバイダがABCnetの場合、  
**tarou1234@abcnet.ne.jp** と入力します。(abcnet.ne.jpのような部分をドメイン名と呼びます)  
 ↑  
 ここを追加して入力します。(プロバイダによって入力文字が違います)

入力する文字(ドメイン名)は、ご契約のプロバイダへご確認ください。フレッツ・ISDNをご利用になるための、専用のユーザー名とパスワードを発行するプロバイダもございます。詳細は、ご利用のプロバイダへご確認ください。

### 2 パスワードを入力します。

プロバイダに登録されているパスワードを入力します。

フレッツ・ISDNをご利用になるための、専用のユーザー名とパスワードを発行するプロバイダもございます。詳細は、ご利用のプロバイダへご確認ください。

### 3 接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。

NTT東日本からお知らせした、別紙「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力します。

発信者番号通知が必要なプロバイダもございます。接続できない場合は、接続先電話番号(ダイヤルアップ番号)の先頭に186を付けて接続してください。

発信者番号通知が必要かどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。

### 4 認証方式を確認します。

「PAP認証方式」を採用するプロバイダへ接続する場合は、発信に関する認証方式の設定項目を「PAP」に指定する必要があります。

プロバイダによって違う認証方式の区別は、ご契約のプロバイダへご確認ください。ルータの機種によっては認証方式を自動的に判別するために認証方式を変更する項目がない機種もあります。詳しくは、ご利用のルータの取扱説明書をご参考になれるか製造元へお問い合わせください。

### 5 DNSサーバアドレスを設定します。

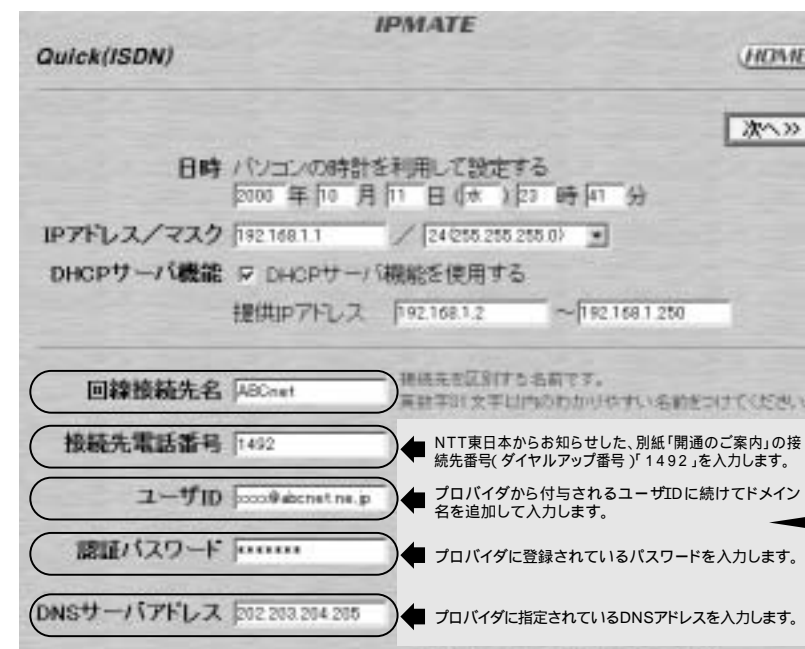
プロバイダに指定されているDNSアドレスを入力します。

アドレスについては、ご利用のプロバイダへご確認ください。DNSアドレス入力が必要かどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。入力欄等については、ご利用のルータの取扱説明書をご参考になれるか製造元へお問い合わせください。

機種によっては、ルータのファームウェアのバージョンを最新のものにしていただかなければ接続できなかったり、動作が不安定になったりすることがあります。ルータ各社のホームページからファームウェアをダウンロードして、最新のバージョンでお使いいただくことをお勧めします。

配線方法やプロバイダ情報の入力方法については、ご利用のルータの取扱説明書をご参考になれるか、製造元へお問い合わせください。

## 2 ダイヤルアップルータの設定例



この設定画面は、NTT IPMATE1400RD Ver1.10の機種に、プロバイダ情報を入力した例です。他の機種の設定方法等については、ご利用のルータの取扱説明書をご参考になれるか、製造元へお問い合わせください。

接続にあたって発信者番号が必要なプロバイダをご利用で、「通常非通知」とされているお客さまの場合、「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。  
 例 1861492

### インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント ダイヤルアップルータ編

- 1 ルータとパソコンは、「10BASE-T等のLANケーブル(ストレートタイプ)」でつながれていますか。
- 2 通信モードは、「[端末型]」が選択されていますか。(選択できるルータの場合)
- 3 通信チャネルは、「[同期64Kb/s]」が選択されていますか。(選択できるルータの場合)
- 4 ユーザー名に続けて「@ドメイン名」を追加入力していますか。

**入力例** プロバイダから与えられたユーザー名が「tarou1234」でプロバイダがABCnetの場合、  
**tarou1234@abcnet.ne.jp** と入力します。(abcnet.ne.jpのような部分をドメイン名と呼びます)  
 ↑  
 ここを追加して入力します。(プロバイダによって入力文字が違います)

詳細は、ご契約のプロバイダへご確認ください。フレッツ・ISDNをご利用になるための、専用のユーザー名とパスワードを発行するプロバイダもございます。詳細は、ご利用のプロバイダへご確認ください。

- 5 パスワードの入力は正しいですか。  
 大文字・小文字を識別しますので間違えないように入力してください。
- 6 ダイヤルアップ番号に間違いはありませんか。  
 「開通のご案内」の接続先番号(ダイヤルアップ番号)「1492」を入力してください。また、プロバイダによっては発信者番号通知が必要なものもございます。接続できない場合は、接続先電話番号(ダイヤルアップ番号)の先頭に186を付けて接続してください。  
 発信者番号通知が必要かどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。
- 7 認証方式を確認しましたか。  
 認証方式が「PAP」を採用するプロバイダへ接続する場合は、ルータ設定で認証方式を「PAP」に指定する必要があります。認証方式がPAPを採用するかどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。
- 8 DNSサーバアドレスを設定します。  
 プロバイダに指定されているDNSアドレスを入力します。  
 アドレスについては、ご利用のプロバイダへご確認ください。DNSアドレス入力が必要かどうかは、ご契約のプロバイダへご確認ください。入力欄等については、ご利用のルータの取扱説明書をご参考になれるか製造元へお問い合わせください。

# フレッツサービス「フレッツ・スクウェア」のご案内

フレッツ・スクウェアのご案内

フレッツ・スクウェアのご案内

## 「フレッツ・スクウェア」へようこそ!!

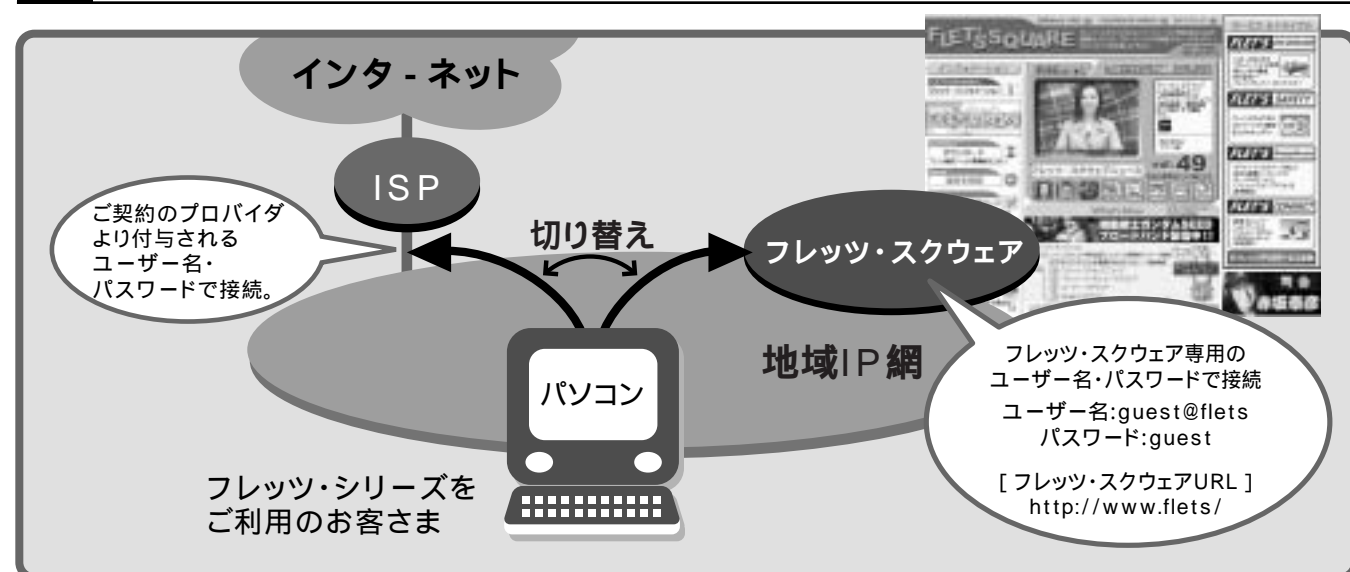
「フレッツ・スクウェア」は、フレッツ・シリーズ(フレッツ・ADSL/フレッツ・ISDN/Bフレッツ)ご利用のお客さま専用のサイトです。映像・音楽等をストリーミングでお楽しみいただけるブロードバンド体感コンテンツや地域IP網までのスループットを確認できる「速度確認ページ」など楽しいコンテンツや便利なコンテンツをご用意しています。

また、フレッツ・ADSL/Bフレッツご契約者のお客さまにお送りしている「フレッツ接続ツール」のバージョンアップや、フレッツ・シリーズご契約者向けに提供する各種新サービスについてのお申し込み・変更・廃止のご登録も「フレッツ・スクウェア」にて実施いただけます。

フレッツ・スクウェアから始まる!ブロードバンドの世界をお楽しみください。

「フレッツ・スクウェア」は、NTT東日本の地域IP網内に設置したサーバより提供しており、インターネット上では公開されておりません。このため、「フレッツ・スクウェア」に接続いただく場合には、プロバイダへの接続ではなく、専用の接続を設定していただく必要があります。

## 概要図



## フレッツ・スクウェアの一押しコンテンツ

<p><b>WEB情報提供番組</b> ブロードバンドコンテンツやそれにまつわるトレンド情報、イベント等をご紹介します。</p>	<p><b>最新シネマ情報をストリーミング</b> 最新のシネマ情報を3種類のストリーミング帯域でご提供しています。</p>
<p><b>速度確認ページ</b> お客さまのパソコン端末から地域IP網までの速度をご確認いただけます。</p>	<p><b>ゲーム</b> 体験版ゲームのダウンロードや各種ミニゲームをお気軽にお楽しみいただけます。</p>
<p><b>ダウンロードページ</b> 最新版のフレッツ接続ツールや各種お役立ちソフトウェアのダウンロードができます。</p>	<p><b>メール情報配信登録</b> フレッツの耳より最新情報やフレッツメンテナンス情報などのメルマガ登録ができます。</p>

## 「フレッツ・スクウェア」へ接続するには

「フレッツ・スクウェア」に接続するには専用の接続先設定が必要です。プロバイダへの接続先の設定と同様の方法で、以下の内容で設定してください。インターネット接続のために利用されているユーザー名、パスワード(プロバイダから連絡されたもの)とは異なりますので、ご注意ください。また、インターネットへ接続している場合は、いったん接続を切断してからつなぎなおしてください。

フレッツ・スクウェア専用の接続の設定内容

接続先電話番号	ユーザー名	パスワード	IPアドレス	ネームサーバアドレス(DNS)
1492	guest@fleets	guest	自動取得	自動取得

接続環境により以下のとおり設定方法が異なります。

<p><b>A</b> <b>ターミナルアダプタ等をご利用で、通常のダイヤルアップ接続をご利用の場合</b></p> <p>Windowsの場合、「マイコンピュータ」「ダイヤルアップネットワーク」に新しい接続を作り、上記の内容を設定してください。</p> <p>フレッツ・スクウェアへ簡単にアクセスしていただくために「フレッツ・スクウェア接続設定ソフト」がございます。ダウンロード後、デスクトップ上に出来るショートカットアイコンをクリックすると「フレッツ・スクウェア」に接続できます。詳しくはこちらをご覧ください。</p> <p><b>「フレッツ・スクウェア接続設定ソフト」紹介ページ</b></p> <p>アクセス方法</p> <p>フレッツ公式ホームページ <a href="http://fleets.com/">http://fleets.com/</a> へアクセス。</p> <p>↓</p> <p>サービスのご案内 <b>「フレッツ・スクウェア」</b></p> <p>↓</p> <p>接続方法 <b>フレッツ・ISDNをご利用のお客さま</b> (ターミナルアダプタをご利用の場合)</p> <p>↓</p> <p>ご利用のパソコンのOSを選択してください。</p>	<p><b>B</b> <b>ダイヤルアップルータをご利用の場合</b></p> <p>ダイヤルアップルータをご利用の場合は、ルータに付属のガイド等をご参照の上、上記の内容を設定してください。</p> <p><b>ダイヤルアップルータ向け</b> <b>フレッツ・スクウェア接続方法紹介ページ</b></p> <p>アクセス方法</p> <p>フレッツ公式ホームページ <a href="http://fleets.com/">http://fleets.com/</a> へアクセス。</p> <p>↓</p> <p>サービスのご案内 <b>「フレッツ・スクウェア」</b></p> <p>↓</p> <p>接続方法 <b>フレッツ・ISDNをご利用のお客さま</b> (ダイヤルアップルータをご利用の場合)</p> <p>↓</p> <p><b>「ダイヤルアップルータをご利用の場合はこちら」</b> をクリック。</p>
--	---

上記の設定で接続の上、ブラウザソフトを立ち上げ、右記のURLを設定してください。 **フレッツ・スクウェアURL** <http://www.fleets/>

### メールアドレスご登録のお願い

地域IP網の工事(メンテナンス)情報等をメールにてお送りいたしますので、メールアドレスのご登録をお願い申し上げます。メールアドレスの登録・変更等は上記フレッツ・スクウェアよりお客さまご自身で実施いただけます。(ご登録にあたっては『開通のご案内』に記載された「お客さまID」と「アクセスキー」が必要となります。)[プロバイダ都合の工事や緊急メンテナンス工事等の情報につきましては、フレッツ公式ホームページ(URL:<http://fleets.com/>)の工事情報を定期的にご確認いただけますよう、お願い申し上げます。]

### 「お客さまID」および「アクセスキー」について

『開通のご案内』に記載されている「お客さまID」(半角英数11桁)および「アクセスキー」(半角英数8桁)はフレッツご契約者それぞれに固有の大切な情報です。

フレッツご利用者向けサービスのお申し込み登録等を行っていただく際に必要となりますので、必ず保管いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。